

平成16年12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結) 平成16年10月29日

上場会社名 ダントー株式会社 (コード番号: 5337 東証・大証第1部)
 (URL <http://www.danto.co.jp>)
 問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 加藤 友保
 責任者役職・氏名 常務取締役社長室長 市川 恵康 TEL:(06)4795-5000

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)
 税金費用の算出は簡便法によっております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成16年12月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年1月1日~平成16年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年12月期第3四半期	8,435	-	794	-	982	-	560	-
15年12月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)15年12月期	11,891		1,053		1,247		1,670	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
16年12月期第3四半期	18.75	-
15年12月期第3四半期	-	-
(参考)15年12月期	56.27	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
 四半期業績の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期実績及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における業績をご報告させていただきます。

タイル需要と密接に関係する住宅着工件数は、緩やかに回復基調を示しておりますが、まだタイル需要を好転させるには至らず、タイル業界全体としては、物量、価格とも前年並みの水準にて推移しております。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、積極的に新製品を投入し販販を図る一方、大手ハウスメーカー、ディベロッパーとタイアップし、新工法を伴う開発営業に注力し、タイル床暖房システム「ダンフロアーほっと」は多くのハウスメーカーからご指定を受け、順調に売上を伸ばしており、また、内装乾式レール工法を用い壁面を自由にデザインできるシステム「ダンムーロ」も発売開始し、今後の反響に期待しているところであります。

一方、昨年実施しました生産工場集約による集中生産体制の内、初期トラブルでご迷惑をおかけしておりました宇都宮工場内装タイルも正常な生産体制を取り戻し、逼迫していた在庫も一部を残して適正在庫に復帰し、この結果営業においても活気が戻り、今後における売上回復に期待するとともに、初期目的である集中生産によるコストダウンの実現に邁進しているところであります。

余資運用につきましては、所定のクーポン収入に加え、為替、金利を用いたデリバティブ商品を活用して運用利回りの向上を図っております。デリバティブ商品の前連結会計年度末における時価評価は、大きく進んだ円高の影響を受け12億円の評価損を計上しておりましたが、当第3四半期末にあつては円安に戻った結果、前連結会計年度末に比し約9億円が改善し、これも含めたデリバティブ収益12億円を計上しております。

これらの結果、当第3四半期におきましては、売上高にあつては前半の宇都宮工場トラブルによる内装タイル欠品の減収が取り戻せず前年並みに推移しておりますが、経常利益にあつては9億8千2百万円を計上しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年12月期第3四半期	41,934	22,899	54.6	766.91
15年12月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年12月期	42,708	22,599	52.9	756.30

(注) 四半期業績の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期実績については記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年12月期第3四半期	605	770	160	7,556
15年12月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)15年12月期	522	1,279	1,048	7,673

(注) 四半期業績の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態の変動状況

当第3四半期において総資産は、外国債券等の時価評価による評価益等により投資有価証券が3億5千万円増加しましたが、一方、受取手形及び売掛金が5億4千2百万円及び有形固定資産が2億4千8百万円それぞれ減少し、また、投資有価証券の時価評価益計上に伴う繰延税金資産の減少額1億3千9百万円もあり、前連結会計年度に比べ7億7千3百万円の減少となりました。

また、負債につきましては、デリバティブの時価評価によるデリバティブ債務の減少額9億5千4百万円等があり10億8千1百万円の減少となりました。

株主資本は、外国債券等の評価益計上に伴い、その他有価証券評価差額金が2億9百万円増加したこと等により2億9千9百万円の増加となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期の営業活動による資金の増加は、6億5百万円となりました。これは、主に、税金等調整前四半期純利益9億8千2百万円からデリバティブ債務の減少額9億5千4百万円及び受取利息及び配当金4億2千2百万円等が減算されるものの、売上債権の減少額5億4千2百万円、利息及び配当金の受取額5億1千8百万円及び減価償却費4億6千9百万円等があったことによるものであります。

投資活動による資金の減少は、7億7千万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出6億4千1百万円及び出資金の増加による支出1億1百万円等があったことによります。

また、財務活動による資金の減少は、1億6千万円となりました。これは、短期借入金の増加額が3億円ありましたが、一方、配当金の支払額4億4千6百万円があったこと等によります。

この結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ1億1千7百万円減少し、75億5千6百万円となりました。

添付資料

- ・ 第3四半期連結貸借対照表
- ・ 第3四半期連結損益計算書
- ・ 第3四半期連結剰余金計算書
- ・ 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3. 平成16年12月期の連結業績予想（平成16年1月1日～平成16年12月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	11,800	470	250

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）7円97銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期におきましては、中間決算において発表いたしました売上高を若干下回るペースで進んでおりますが、残された四半期で回復すべく最大の努力をし、経常利益につきましてはデリバティブ商品時価評価の改善益は当連結会計年度末まで確定するものでなく、業績予想には考慮せず、既発表通りとしております。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは大きく異なる結果となる可能性があります。

1. 第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 連 結 会 計 期 間 末 (平成16年9月30日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成15年12月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	7,558		7,675	
2 受取手形及び売掛金	2,681		3,224	
3 たな卸資産	3,292		3,126	
4 繰延税金資産	4		4	
5 その他	353		476	
貸倒引当金	16		17	
流動資産合計	13,875	33.1	14,491	33.9
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	2,113		2,216	
(2) 機械装置及び運搬具	2,013		2,176	
(3) 工具器具及び備品	141		145	
(4) 土地	264		264	
(5) 建設仮勘定	35		14	
有形固定資産合計	4,568		4,817	
2 無形固定資産	94		82	
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	20,766		20,415	
(2) 出資金	274		185	
(3) 繰延税金資産	2,117		2,257	
(4) その他	281		502	
貸倒引当金	44		43	
投資その他の資産合計	23,396		23,318	
固定資産合計	28,059	66.9	28,217	66.1
資産合計	41,934	100.0	42,708	100.0

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 連 結 会 計 期 間 末 (平成16年9月30日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成15年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
		%		%
(負債の部)				
流動負債				
1 支払手形及び買掛金	1,091		964	
2 短期借入金	12,800		12,500	
3 未払金	902		1,383	
4 デリバティブ債務	307		1,261	
5 その他	214		146	
流動負債合計	15,315	36.6	16,256	38.1
固定負債				
1 退職給付引当金	1,131		1,142	
2 預り保証金	2,087		2,217	
3 その他	20		20	
固定負債合計	3,238	7.7	3,379	7.9
負債合計	18,554	44.3	19,636	46.0
(少数株主持分)				
少数株主持分	481	1.1	473	1.1
(資本の部)				
資本金	1,635	3.9	1,635	3.8
資本剰余金	1	0.0	1	0.0
利益剰余金	21,611	51.5	21,511	50.4
その他有価証券評価差額金	293	0.7	503	1.2
自己株式	55	0.1	45	0.1
資本合計	22,899	54.6	22,599	52.9
負債、少数株主持分及び資本合計	41,934	100.0	42,708	100.0

2. 第3四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 連 結 会 計 期 間 (自 平成16年1月1日) (至 平成16年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成15年1月1日) (至 平成15年12月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%
売 上 高	8,435	100.0	11,891	100.0
売 上 原 価	6,394	75.8	8,960	75.3
売 上 総 利 益	2,040	24.2	2,931	24.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,835	33.6	3,984	33.5
営 業 損 失	794	9.4	1,053	8.8
営 業 外 収 益	1,930	22.9	599	5.0
1 受取利息及び配当金	422		546	
2 為 替 差 益	207		-	
3 デリバティブ利益	1,260		-	
4 そ の 他	39		52	
営 業 外 費 用	153	1.9	793	6.7
1 支 払 利 息	74		104	
2 為 替 差 損	-		248	
3 デリバティブ損失	-		329	
4 固定資産除却損等	35		39	
5 貸倒引当金繰入額	6		25	
6 そ の 他	35		45	
経 常 利 益	982	11.6	-	-
経 常 損 失	-	-	1,247	10.5
特 別 損 失	-	-	1,428	12.0
1 生産再編合理化損失	-		1,166	
2 投資有価証券売却損	-		262	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	982	11.6	-	-
税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失	-	-	2,675	22.5
税 金 費 用	409	4.9	1,020	8.6
少 数 株 主 利 益	12	0.1	14	0.1
四 半 期 純 利 益	560	6.6	-	-
当 期 純 損 失	-	-	1,670	14.0

3. 第3四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 3 四 半 期 連 結 会 計 期 間 (自 平成16年 1月 1日) (至 平成16年 9月 30日)		前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自 平成15年 1月 1日) (至 平成15年 12月 31日)	
	金 額		金 額	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		1		1
資本剰余金増加高				
1 自己株式処分差益	0	0	-	-
資本剰余金四半期末(期末)残高		1		1
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		21,511		23,735
利益剰余金増加高				
1 四半期純利益	560	560	-	-
利益剰余金減少高				
1 当期純損失	-		1,670	
2 配 当 金	448		538	
3 役 員 賞 与	12	460	15	2,223
利益剰余金四半期末(期末)残高		21,611		21,511

4. 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期 連 結 会 計 期 間 (自 平成16年1月1日) (至 平成16年9月30日)	前連結会計年度の連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成15年1月1日) (至 平成15年12月31日)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益(損失)		982	2,675
減 価 償 却 費		469	675
固 定 資 産 売 却 損		0	3
固 定 資 産 除 却 損		27	657
投資有価証券売却損		-	262
貸倒引当金の増減額(減少)		0	12
退職給付引当金の減少額		11	584
受取利息及び配当金		422	546
支 払 利 息		74	104
為 替 差 損 益(差益)		207	248
出資金投資持分損失		11	1
売上債権の減少額		542	228
たな卸資産の増減額(増加)		166	682
仕入債務の増減額(減少)		126	362
未払消費税等の増減額(減少)		25	16
デリバティブ債務の増減額(減少)		954	1,261
預り保証金の減少額		129	93
役員賞与の支払額		12	15
そ の 他		70	189
小 計		235	66
利息及び配当金の受取額		518	614
利息の支払額		76	118
法人税等の支払額		71	40
営業活動によるキャッシュ・フロー		605	522
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出		2	2
定期預金の払戻による収入		2	-
有形固定資産の取得による支出		641	603
有形固定資産の売却による収入		0	35
無形固定資産の取得による支出		29	28
無形固定資産の売却による収入		1	-
投資有価証券の取得による支出		-	2,842
投資有価証券の売却による収入		-	2,161
出資金の増加による支出		101	-
投資活動によるキャッシュ・フロー		770	1,279
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(減少)		300	500
配当金の支払額		446	536
少数株主への配当金の支払額		4	4
そ の 他		9	7
財務活動によるキャッシュ・フロー		160	1,048
現金及び現金同等物に係る換算差額		207	248
現金及び現金同等物の減少額		117	2,053
現金及び現金同等物の期首残高		7,673	9,726
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		7,556	7,673